

学年	高校1年	教科	国語科	科目	現代の国語	単位数	2
教科書名	高等学校現代の国語 (第一学習社)		副教材名	現代文 思考論理のスイッチ必修編 (浜島書店) 現代文 長文 記述 問題集 読解力 習得編 (いっぴずな書店)			
コース・クラス	中高一貫						

## I. 目標

- 1 国語で適切に表現し的確に理解する能力を養成し、伝え合う力を高める。
- 2 思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深める。
- 3 必要な情報を探す方法を理解し、情報の妥当性を考える力をつける。

## II. 授業のねらい

- 1 国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深める。
- 2 目的や場に応じて効果的に話し的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めること。
- 3 相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めること。
- 4 文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させること。
- 5 伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けること。

## III. 授業の進め方

- 1 文章内容の理解を主とし、発問形式による教授方法やグループ学習によって学習を進める。
- 2 図説等の副教材を適宜活用し、確認テストを実施する。
- 3 「文芸コンクール」その他校外のコンクールに向けた学習に随時取り組み込む。

## IV. 学習上の留意点

- 1 教科書の新しい単元に入る際は、予習として意味調べや漢字の書き取り、作品の通読を行うこと。
- 2 授業中には、板書や必要な情報をノートに書くこと。
- 3 配られた資料は、ノートに貼るかファイリングをし、必ず保存管理すること。
- 4 毎時教科書、ノート、副教材を授業前に準備し、机の上に置いておくこと。

## V. 定期試験 (状況により変動あり。)

- ・一学期中間試験……「本当の自分」幻想・フェアな競争・初見問題
- ・一学期期末試験……水の東西・鏡・初見問題
- ・二学期中間試験……現代の「世論操作」・「文化としての科学」・初見問題
- ・二学期期末試験……羅生門・ロビンソンの人間と自然・初見問題
- ・学年末試験 ……不均等な時間・「間」の感覚・無彩の色・城の崎にて・初見問題

## VI. 評価の方法

- 1 定期試験・進研模試…授業内容を理解し、それを応用することができる。
- 2 小テスト…計画的に自学自習を行い、意欲的に小テストに臨むことができる。
- 3 提出物…積極的に授業に参加し、課題に対して期限を守り、真摯に取り込むことができる。

VII. 授業計画

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標
一学期	4	・初見対策 ・「本当の自分」幻想	・定期試験 ・小テスト ・提出物	・評論の読解方法を習得する。  ・登場人物の性格・心理・行動を的確に読み取る。  ・進研模試・スタディサプリ到達度テストに向けた初見問題演習に取り組む。
	5	・フェアな競争 ・水の東西		
	6	・鏡 ・言語活動		
	7			
二学期	9	・初見対策 ・現代の「世論操作」	・定期試験 ・小テスト ・提出物	・評論の読解方法を習得する。  ・登場人物の性格・心理・行動を的確に読み取る。  ・進研模試・スタディサプリ到達度テストに向けた初見問題演習に取り組む。
	10	・「文化としての科学」 ・羅生門		
	11	・ロビンソン的人間と自然		
	12	・言語活動		
三学期	1	・不均等な時間 ・「間」の感覚	・定期試験 ・小テスト ・提出物	・評論の読解方法を習得する。  ・登場人物の性格・心理・行動を的確に読み取る。  ・来年度の基礎学力到達度テストに向けた初見問題演習に取り組む。
	2	・無彩の色 ・城の崎にて ・言語活動 ・初見対策		

※ シラバスの内容（時間や事項）については、理解度やその他の都合により変更することもあります。